



No.48

# 社協だより

2024  
10

## なないろフェスタ～社協感謝祭～作品展覧会開催について

本会では、「福祉」に関する作品を募集し、78作品のご応募がありました。ありがとうございます!!  
応募作品につきましては、下記のとおり展示いたします。

**日時 10月6日(日) 10:00～13:00**  
**場所 総合福祉センターゆうずらんど**

無料開催の防災〇×クイズでは豪華景品がもらえるかも!?  
第1回 10:30～  
第2回 11:30～

当日ご来場された方には、お菓子つかみ取りやわなげ、スカットボールなどのミニゲーム、「防災〇×クイズ」等を無料で楽しみいただけます!  
その他、ご来場者楽しんでいただけるよう準備を進めています!!  
本事業に係る最新情報については、本会ウェブサイトまたはFacebook等に掲載しますのでご確認ください。  
皆様のご来場を心よりお待ちしております!!

今年もカレーの無料配布があります! 数に限りがありますのでお早めにお越しください!

ハロウィンの仮装をして来場された方には、その場で撮影をして写真をプレゼントします!!  
私服でも大丈夫! 仮装フースを用意していますのでフース仮装をして写真をGETしましょう!

## 献血のお知らせ

献血は、健康であれば最も身近にできるボランティアです。多くの方のご協力をお願いします。

- ◆ 令和6年10月24日(木)
  - ① 9:30～11:00 青森県営農大(一般依頼不可)
  - ② 12:45～14:15 七戸警察署
  - ③ 15:00～16:30 七戸町役場
- ◆ 令和6年12月29日(日)
  - ① 10:00～12:00 イオン七戸十和田駅前店
  - ② 13:30～16:00 イオン七戸十和田駅前店



【担当：原子】

LINE公式アカウント  
友だち追加をお願いします!

公式ウェブサイト <http://www.7shakyo.com/>

七戸町社協 検索 「七戸町社協」で検索!!



Face book ページ  
みなさんの「いいね」お待ちしております!



社会福祉法人 七戸町社会福祉協議会  
Shichinohe Town Council of Social welfare

〒039-2505 青森県上北郡七戸町字立野頭139-1 ゆうずらんど内  
電話:0176-62-6790(代表) FAX:0176-62-3628  
メール:home@7shakyo.com



七戸町総合福祉センターゆうずらんどにおいて、8月1日(木)・2日(金)の2日間にわたり、子ども福祉体験スクール2024を開催し、20名の小・中学生が参加しました。

今年度は「障害のある人の生活について知ろう!」をテーマに天間林押し花愛好会の皆さんと押し花の作品作りにはじまり、ベーカリーあぜりあでのパン作り、おおばこ作業所でのカシスジャム作りやニククの皮むき、施設利用者との交流を行いました。

参加した児童・生徒からは、「押し花で作品を作るのが楽しかった。」「パンの生地がふわふわしていて気持ちよかった。」「利用者との交流でわなげをしたのが楽しかった。」「障害のある人はできないこともあるが、できることを自分で探し、行動することがすごいなと思った。そんな障害者をフォローする職員がすごいなと思った。」などの感想が寄せられました。

体験中の写真を本会Facebookに掲載しておりますのでご覧ください。

も	■ 赤ちゃん誕生お祝い事業、赤い羽根共同募金運動 ……	2
く	■ 事業のご案内、寄附 ……	3
じ	■ 活動報告 ……	4
	■ 事業のご案内、居宅介護支援事業所だより ……	5
	■ なないろフェスタ、献血 ……	6

# 赤ちゃん誕生お祝い事業「ウェルカムベビーギフト」

本会では七戸町民の出生をお祝いするとともに、地域の子どもの健やかな成長を願い、親子のコミュニケーションを促すおもちゃの支給を行っております。  
 支給をご希望の方は、公式ウェブサイトまたはFacebookで応募要件をご確認の上、本会までお越しく下さい。  
 申請されたご家族及びお子様の素敵なお写真をご紹介します!!

[令和6年6月1日～令和6年8月31日受付分]

元気に  
スクスク  
育ってネ!



城内町内会  
米内山 琳成 (りじょう) くん



上町町内会  
長内 新 (あらた) くん

すくすく  
元気に  
育ってね!



じょじょくん  
だいすきだよ♡  
ばばみたくに  
かっこよく、  
ママみたくに  
やさしく  
そだってね☆



城内町内会  
中野渡 丈々 (じょじょ) くん



道ノ上分館  
四戸 碧 (あお) くん

元気に  
大きく  
なってね!



【担当/土井】



## 赤い羽根共同募金にご協力お願いします

### ～10月1日よりスタートします!～

赤い羽根共同募金運動がみなさまのやさしい心に支えられて、10月1日から全国一斉に行われます。

この募金は、各市町村ごとに使  
いみちや集める額を事前に決め、  
「助成計画」が策定されてお  
ります。七戸町では、その助成計画に  
基づいて、1世帯当たりの目安額  
を600円に定めて募金をお願い  
しています。  
今年度も、町内会長、常会長又は  
班長を通じてお願いに伺いますの  
で、毎戸の募金へのご協力をお願  
いいたします。ご協力いただいた世  
帯に対し、七戸町マスコットキャ  
ラクター「ねがいかなうちゃん」  
のステッカーを進呈いたします。



令和6年度も「ねがいかなうちゃん」ピンバッジを作成しました。

ピンバッジの募金は、七戸町総合福祉センターゆうざらんどで、毎戸募金とは別に500円以上の寄付をされ、希望される方には、ピンバッジを差し上げます。

また、職場・団体等でピンバッジ募金にご協力いただける場合は、本会までご連絡ください。

【担当/小笠原】

「ねがいかなうちゃん」ピンバッジは限定300個です。お早めどうぞ!



### 《令和5年度 七戸町共同募金実績 2,719,759円》

令和5年度は青森県共同募金会からの配分金合計1,930,000円を、右記のとおり配分いたしました。

各福祉団体への助成金	345,200円
ほのぼの交流会活動・除雪活動関係	906,045円
ボランティア推進校関係	177,676円
福祉標語コンクール関係	146,000円
地域福祉推進費	193,942円
ふれあいテレフォン関係	61,137円
なないるフェスタ～社協感謝祭～関係	100,000円



## 第17回七戸町社会福祉大会を開催します!!

七戸町の地域福祉推進を図るために、地域の社会福祉関係者をはじめ地域住民が一堂に会し、七戸町社会福祉大会を下記により開催し、社会福祉の発展に功績のあった方々の表彰、地域福祉活動紹介並びに講演を行います。

- 日 時 令和6年12月17日(火) 午後1時30分 開会
- 場 所 七戸中央公民館
- 入 場 無 料

### ◆◆◆内 容◆◆◆

【式 典】

- 七戸町社会福祉大会表彰
  - ・表 彰 の 部
  - ・感 謝 の 部
- 福祉標語コンクール最優秀賞表彰

【講 演】

- 前青森県知事 三村 申吾 氏

## ボランティアセンター活動「認知症マップを作ろう！」

本会で行っているボランティアセンター活動の一環として、「認知症マップ活動」を推進しており、本会に登録いただいているボランティア登録者及び団体、その他七戸町民より認知症マップ活動にご協力いただいています。

認知症マップとは、布や毛糸を筒状に縫ったり編んだりし、その筒の内外にアプリケやボタンなどの飾りを縫い付けたものです。

認知症になると手元が落ち着かずソワソワしてしまう方が多いと言いますが、この認知症マップは、安心できるような肌触りの良い素材等で作るため、手を入れるとあたたかく、飾りを触ると認知症の方が落ち着くと言います。

ボランティアの方から届いた個性豊かな認知症マップは、必要としている七戸町内の施設や病院、在宅の方等に寄贈しています。

認知症マップ作りに興味のある方や認知症マップを使いたい方、ボランティア活動がしたい方は、本会までお問い合わせください。

また、社協だより7月号で、不要な毛糸の寄付を呼びかけたところ、毛糸の寄付をいただき、ボランティアの方から喜びのお声をいただいております。ご自宅等に不要なアプリケ・ボタンなどの飾りや毛糸などがありましたら、今後とも寄付にご協力をお願いします。

【担当/小笠原】



在宅の認知症マップ利用者の様子

## 居宅介護支援事業所だより

七戸町民の皆さま、こんにちは。こちらは七戸町社会福祉協議会の居宅介護支援事業所です。私たちケアマネージャー(介護支援専門員)は、介護サービスが必要な方と介護サービス事業所(ホームヘルパーやデイサービス等)をつなげて、ケアプラン(介護サービス計画書)を作ります。

例えば、「病院の付き添いをしてほしい」、「掃除や洗濯が大変になってきた」、「安全に入浴したい」などの希望を聞いて、安心して地域で暮らすためのお手伝いをいたします。

今回掲載している写真は、本会がケアマネージャーを担っている小倉フサさんの102歳のお誕生日に開催したサービス担当者会議の様子です。

「サービス担当者会議」とは、ケアプランを作成したケアマネージャーが中心となって、利用者によりよいサービスを提供するための情報を共有したり、意見を交換したりする会議のことです。

サービス担当者会議の主な目的は「よりよい介護サービスを提供するため」ですが、さらなる目的には「利用者とその家族が安心して毎日を過ごせるようになるため」が挙げられます。

そこで、私たちケアマネージャーは、サービス担当者会議で利用者や家族が主体となり、すべての参加者が気軽に発言・相談できるような雰囲気づくりを大切にしています。

また、本会では訪問介護・居宅介護等事業も行っておりますのでお気軽にお問い合わせください。

### 【居宅介護支援事業所専門ダイヤル

0176-62-4419】



## 地域で支えあう除雪活動に取り組みませんか？

本会では、町内会・分館で除雪ボランティア活動を実施する場合、延協力者数に応じて、町内会・分館へ助成金を交付しております。

### 【 助 成 金 額 】

基礎額 年額 15,000円 + 延協力者数 × 500円  
※ 最大 45,000円

様式は本会ウェブサイトからダウンロードできます

※なお、活動に際してのボランティア活動保険加入に係る保険料は、本会で負担します。

七戸町は雪が多いため、除雪作業に大変な労力を要します。そうした中、日常生活に援助を要する方々は、その対応に非常に苦慮されており相談が寄せられることがあります。基本的には、ご家族・ご親戚、シルバー人材センター等の除雪業者等での除雪の可否を確認させていただいておりますが、対応が難しい場合、ほのぼのネットワーク活動を実施している町内会・分館の皆様を除雪の対応をお願いする場合があります。

お申込み先 **電話 (0176) 62-6790** 【受付時間 平日 8:30~17:00】

【担当/原子】

みんなが安心して暮らせる地域での支えあい  
「ほのぼのネットワーク活動」  
地域ぐるみの見守りネットワーク活動

## オンライン帰省応援事業

様々な事情により、帰省が困難になっている方等と七戸町在住の方が、ビデオ通話にてお顔を見てお話しする機会を提供します。ビデオ通話の時間が合わない場合は、ビデオレターという形で映像をお届けすることもできます。

本事業の利用対象者は、自宅にタブレット端末などの機器がない七戸町在住の方で、通話先の方が無料通信アプリ「LINE」またはビデオ会議システム「Zoom」を利用できることが条件となります。年齢は問わず、無料でご利用いただけます。

【利用時間】 9:00~16:00

※土日祝日と年末年始を除く  
1回あたり30分以内



【担当 / 土井】

## 皆様からの善意のご寄附、大切にさせていただきます

次の方々から、心温まるご寄附をいただきました。皆様の善意を大切に地域福祉の推進のため、活用させていただきます。

【令和6年4月1日~令和6年8月14日 受付分】

《寄付金》

6月16日 七戸町艶舞会

6月17日 篤志家

《フードライブ食品寄付》

7月31日 東洋羽毛北部営業所(株) 青森営業所

【担当/町屋】

## 令和6年度七戸町社会福祉協議会役員評議員研修会を開催しました！

6月19日、七戸町総合福祉センターゆうずらんどにおいて、七戸町社会福祉協議会役員評議員研修会を開催しました。

社会福祉法人青森県社会福祉協議会生活支援課課長木村 亨氏を講師にお迎えし、「能登半島地震における災害ボランティアセンターの取り組み」についてご講演いただきました。

参加した役職員28名が能登半島地震における災害対応の状況を理解するとともに、災害ボランティアセンターの役割や仕組みに対する理解促進を図ることができました。また、災害発生時にボランティア活動を円滑に推進していくために、平時から災害時に備えた取り組みを工夫していこうという機運を高めることができました。

【担当／町屋】



役職員研修会の様子

## 令和6年度ボランティア・市民活動実践セミナーを開催しました！

7月17日（水）、青森県社会福祉協議会が主催する地域共生社会の実現に向けたZoom研修「令和6年度ボランティア・市民活動実践セミナー」に、本会に登録いただいている個人ボランティア及びボランティア団体等から25名が参加しました。



ボランティア・市民活動実践セミナーの様子

主な内容は、「十和田NPO子どもセンター・ハピたの」の代表理事である中沢洋子氏による講義「地域とともにはぐくむボランティア活動」とパネルディスカッション「地域とともにつなぎ、つながりつづけるボランティア活動」でした。講師の中沢氏は、七戸町にゆかりのある方で、参加者の中には「中沢さんのお話を聞くために参加しました。中沢さんにはいつもパワーをもらいます。」と楽しみにしてきた方が多くいらっしゃいました。

参加者より、「いろいろな方が地域で、周りの力を借りながら活動されていることを知り、日本もまだまだ大丈夫！と思えました。この先、私自身も手助けできることがあれば、少しでも力になりたいと思いました。」等の感想がありました。

## ～災害ボランティアセンター用資機材 ストックヤードの点検を行いました！～

8月22日（木）、青森県社会福祉協議会職員1名や社会福祉士実習生等の協力により、災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードの資材点検を行い、それぞれの資材に「七戸町災害ボランティアセンター」のシールを貼りました。

近年、地震や豪雨等の自然災害が頻発しており、被災した家屋等の復旧や被災者の生活再建には、ボランティアの力が欠かせないものとなっています。青森県社会福祉協議会では、災害時のボランティア活動を迅速に行うために、県内6か所に災害時に必要となる資機材のストックヤードを設置しています。

令和5年9月29日（金）、青森県社会福祉協議会より、被災地のボランティアセンターへの資機材の供給拠点として、本会に災害ボランティアセンター用資機材ストックヤードが設置され、災害発生時をはじめ、上十三地域で防災訓練等を行う際など、必要に応じて資機材の貸し出しを行っています。



協力して  
ストックヤードを  
点検しました！

資材点検後の  
ストックヤード内

